

Solstice リリースノート

Solstice バージョン 4.5(18332) 2020/03

Solstice バージョン 4.5(18332)がリリースしました。
このリリースノートでは、バージョン 4.5(18332)について御説明します。

新機能

- **Solstice Active Learning への対応**

「Solstice Active Learning」は、アクティブラーニングルーム向けに特化した映像コントロールアプリケーションです。Solstice Pod が複数導入されている環境において、アクティブラーニングの運用を促進します。Solstice Active Learning を使用するには、Solstice Pod(Gen3)と Active Learning サブスクリプションが必要（※）です。

※ご要望の際は、弊社 HP 又は営業担当者へお問い合わせ下さい。

- **ディスプレイの電源操作機能の追加**

Solstice Dashboard の設定により、Solstice Pod が接続しているディスプレイに対して RS-232C コマンドを送信してディスプレイの電源をオン/オフすることができるようになりました。RS-232C のコマンドを設定すると、Solstice Pod はそれらのコマンドを HDMI 映像の信号出力開始時および停止時に使用します。RS-232C コマンドは ASCII コードと HEX コードが使用できます。

- **ホスト名での Solstice ディスプレイ指定**

Solstice クライアントアプリから、Solstice Pod に設定されたホスト名を使って接続できるようになりました。使用するためには、Solstice Pod のホスト名および IP アドレスが DNS サーバに登録されており、名前解決ができる環境である必要があります。

- **Solstice Pod(Gen2i)の仮想メモリ強化**

Solstice Pod(Gen2i)で使用する仮想メモリの量が削減され、利用可能な仮想メモリスペースが増加したことで、安定性が向上しました。

- **Web ブラウザ共有機能の対応ブラウザに Microsoft Edge を追加**

Ver.4.4 から追加された Solstice アプリを使わず Web ブラウザから共有する機能について、Microsoft Edge をサポートするようになりました。対応するバージョンは「Ver.80.0 以上」で、Chromium ベースの Edge です。

- **スプラッシュ画面の調整**

Solstice Pod のスプラッシュ画面のテキスト配置やアイコン等のデザイン・レイアウト調整を行いました。

解決された問題

- ・カレンダー機能を有効にしている場合、スプラッシュ画面にどれだけ利用できるか正しく表示するようになりました。
- ・Solstice Pod に接続する PC のディスプレイ設定におけるスケーリングが 100%を超える場合、デスクトップ共有時にマウスカーソルの位置が Solstice ディスプレイ上で正しく表示されないことがある問題を修正しました。
- ・デジタルサイネージ機能を有効にしている場合、表示するサイネージがフルスクリーンのときに正しく表示されないことがある問題を修正しました。
- ・iOS 12.3.2 を使用しているデバイスにおいて Solstice アプリを使用する場合、スクリーンキー入力時に日本語キーボードを使用するとアプリがクラッシュすることがある問題を修正しました。

ソフトウェアアップグレードの可用性と要件

Solstice Ver. 4.5(18332) ソフトウェアへのアップデートは、以下の製品で利用できます。

- ・Solstice Pod
- ・各デバイス向けの Solstice アプリ
- ・Solstice Dashboard
- ・Solstice Discovery Service (SDS)

Solstice Pods を最新のバージョン 4.5 にアップグレードするには、Solstice サブスクリプションが必要です。アップデートについて、Solstice Pod 本体がインターネットに接続されている場合は、構成パネルまたは Dashboard から直接アップデートが可能です。インターネットに接続されていない場合は、Mersive 社の Web ページからアップデートファイルをダウンロードし、PC からアップデートすることができます。詳細は各種ドキュメントを参照してください。